



JFE グループ CSR報告書 2018

環境データ集

CONTENTS

- 01 報告対象範囲
- 02 組織概要

JFEグループ

- 03 ISO14001取得の状況/JFEグループの環境会計
- 04 JFEグループのCO₂排出量
- 05 JFEグループのリサイクル事業の展開
- 06 JFEグループのリサイクル事業一覧

JFEスチール

- 07 マテリアルフロー
- 09 投入資源/供給製品
- 10 リサイクル資源/CO₂排出量およびエネルギー使用量
- 12 排出物

JFEエンジニアリング

- 22 投入資源/供給製品
- 23 CO₂排出量およびエネルギー使用量
- 24 環境負荷低減技術/排出物/化学物質管理
- 27 各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

JFE商事

- 29 電力使用量およびCO₂排出量/投入資源

- 30 独立第三者の保証報告書
- 31 環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

本誌は「JFEグループ CSR報告書2018」の報告内容を補足するため
事業会社3社の環境対策に関するさまざまなデータや
JFEグループのリサイクル事業に関するデータを掲載しています
当社の環境への取り組みをより深くご理解いただくための補遺版としてご覧ください



対象期間

2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)

対象組織

1. JFEホールディングス(株)とその事業会社である以下の3社

- JFEスチール(株)
- JFEエンジニアリング(株)
- JFE商事(株)

2. 次のデータについては、以下に示す「集計対象の主要国内外グループ会社」も対象としています。

【環境データ集計対象】

- ISO14001取得状況
- CO₂排出量
- エネルギー使用量(JFEスチールグループ、JFEエンジニアリンググループ)
- SO_x、NO_x排出量(JFEスチールグループ)
- 工業用水受入量(JFEスチールグループ)
- 水使用量(JFEエンジニアリンググループ)
- COD(JFEスチールグループ、JFEエンジニアリング)
- PRTR届出物質排出量・移動量(JFEスチールグループ、JFEエンジニアリンググループ)
- VOC排出量(JFEスチールグループ)

● JFEスチールグループ

JFEスチール(株)および以下の国内外連結子会社29社(計30社)

【国内25社】

JFEミネラル(株)、水島合金鉄(株)、JFEマテリアル(株)、千葉リパーメント(株)、水島リパーメント(株)、JFE精密(株)、JFEプラリソース(株)、JFE条鋼(株)、JFE建材(株)、JFE鋼板(株)、JFEコンテナ(株)、JFE溶接鋼管(株)、JFE大径鋼管(株)、ガルバテックス(株)、JFE継手(株)、JFEテクノワイヤ(株)、JFE鋼材(株)、JFE物流(株)、JFEケミカル(株)、JFEライフ(株)、ジェコス(株)、JFEロックファイバー(株)、JFE建材フェンス(株)、J-ロジテック(株)、ケーブラシート(株)

【海外4社】

Nova Era Silicon、JFE Steel Galvanizing(Thailand) Ltd.、Thai Coated Steel Sheet Co., Ltd.、Philippine Sinter Corporation

● JFEエンジニアリンググループ

JFEエンジニアリング(株)および以下の国内連結子会社10社(計11社)

JFE環境(株)、JFE環境サービス(株)、北日本機械(株)、東北ドック鉄工(株)、JFEアクアサービス機器(株)、富士化工(株)、あすか創建(株)、JFEパイプライン(株)、JFEテクノス(株)、(株)Jファーム

● JFE商事グループ

JFE商事(株)および以下の国内外鋼材加工会社(連結子会社)33社(計34社)

【国内20社】

JFE商事電磁鋼板(株)*、JFE商事コイルセンター(株)、JFE商事甲南スチールセンター(株)、JFE商事ブリキセンター(株)、愛知管材工業(株)、大阪スチール(株)、(株)九州テック、甲南プランニングサービス(株)、新日本工業(株)、大興興業(株)、東洋金属(株)、栃木シャーリング(株)、内外スチール(株)、長野製罐(株)、新潟スチール(株)、日本磁性材工業(株)、北陸興業(株)、北陸スチール(株)、水島鋼板工業(株)、水島メタルプロダクツ(株)

※ 2016年度以前はJFEスチールグループとしてデータを集計

【海外14社】

東莞川電鋼板製品有限公司、広州川電鋼板製品有限公司、浙江川電鋼板加工有限公司、江蘇川電鋼板加工有限公司、JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES, INC.、CENTRAL METALS(THAILAND) LTD.、STEEL ALLIANCE SERVICE CENTER CO., LTD.、JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO., LTD.、JFE SHOJI STEEL HAI PHONG CO., LTD.、JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD.、PT. JFE SHOJI STEEL INDONESIA、JFE SHOJI STEEL INDIA PRIVATE LIMITED、VEST INC.、JFE SHOJI STEEL DE MEXICO, S.A. DE C.V.

組織概要

JFEスチール

JFEスチール株式会社

- 本社所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
- TEL：03-3597-3111
- 売上高(連結)：2兆7,154億円 ●従業員数(連結)：44,554名

主な製造拠点



東日本製鉄所(千葉地区)

〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地
TEL：043-262-2024 FAX：043-262-2967

●主要事業

熱延鋼板・鋼帯、冷延鋼板・鋼帯、ステンレス鋼板・鋼帯、
表面処理鋼板・鋼帯、UOE鋼管、鉄粉、溶材の生産



西日本製鉄所(倉敷地区)

〒712-8511 岡山県倉敷市水島川崎通り1丁目
TEL：086-447-2020 (代表)
TEL：086-447-2102 (見学センター受付)
FAX：086-447-2131

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



東日本製鉄所(京浜地区)

〒210-0868 神奈川県川崎市川崎区扇島1番地1
TEL：044-322-1111 (代表) FAX：044-322-1500

●主要事業

厚鋼板、熱延鋼板、冷延鋼板、亜鉛メッキ鋼板、
高機能薄鋼板類や継目無鋼管、溶接鋼管の生産



西日本製鉄所(福山地区)

〒721-8510 広島県福山市鋼管町1番地
TEL：084-945-3118 FAX：084-945-3808

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



知多製造所

〒475-8611 愛知県半田市川崎町一丁目1番
TEL：0569-24-2101 (総務室) FAX：0569-24-2022

●主要事業

機械構造用鋼管、自動車用鋼管、材料管、一般構造用鋼管、
配管用鋼管などの生産



仙台製造所

〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港一丁目6番1号
TEL：022-258-5511 FAX：022-258-5540

●主要事業

棒鋼製品(丸鋼、パイコイル)、線材製品などの生産
※ 仙台製造所の環境データはスチールグループのJFE条
鋼に合算しています。

JFEエンジニアリング

JFEエンジニアリング株式会社

- 東京本社所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号(丸の内トラストタワーN館19階)
- TEL：03-6212-0800 (代表) FAX：03-6212-0802
- 横浜本社所在地：〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
- TEL：045-505-7435 (代表) FAX：045-505-8902 TEL：045-505-8953 (広報担当)
- 売上高(連結)：3,913億円 ●従業員数(連結)：9,307名

主な製造拠点



鶴見製作所

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
TEL：045-505-7435 FAX：045-505-8902

●主要事業

エンジン、シールド掘進機、ボイラー・タービン、
水道施設などの製作



津製作所

〒514-0393 三重県津市雲出鋼管町1番地
TEL：059-246-2010 FAX：059-246-2792

●主要事業

橋梁、港湾構造物など鋼構造物の製作

JFE商事

JFE商事株式会社

- 東京本社所在地：〒100-8070 東京都千代田区大手町一丁目9番5号(大手町フィナンシャルシティ・ノースタワー)
- TEL：03-5203-5053 FAX：03-5203-5289
- 大阪本社所在地：〒530-8318 大阪市北区堂島一丁目6番20号(堂島アバンザ)
- TEL：06-4795-7011 FAX：06-4795-7400
- 売上高(連結)：1兆9,079億円 ●従業員数(連結)：7,333名

JFEグループ

JFEグループ

JFEスチール

JFEエンジニアリング

JFE商事

ISO14001取得の状況

JFEスチールおよびJFEエンジニアリングのすべての製造拠点とJFE商事の国内全事業所で、ISO14001を取得しています。また、グループ会社における取得状況は以下の通りです。

ISO14001取得会社一覧(一部事業所などでの取得も含む)

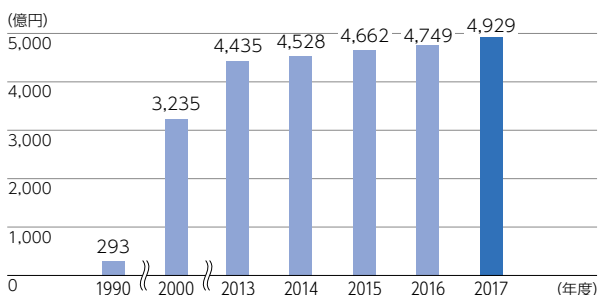
JFEスチール(株)	JFEミネラル(株)	品川リフラクトリーズ(株) ^{*1 *2}
	水島合金鉄(株)	JFE物流(株)
	JFEマテリアル(株)	JFEテクノリサーチ(株) ^{*1}
	JFEプラリソース(株)	JFEケミカル(株)
	JFE条鋼(株)	JFE建材工事(株) ^{*1}
	JFE建材(株)	JFE協和容器(株)
	JFE鋼板(株)	(株)ジャパンペール
	JFEコンテナナー(株)	JFE瀬戸内物流(株)
	JFE溶接鋼管(株)	広州JFE鋼板有限公司 ^{*2}
	JFE継手(株)	Thai Coated Steel Sheet Co., Ltd.
	大和鋼帯(株) ^{*1}	Philippine Sinter Corporation
	JFEプラントエンジ(株) ^{*1}	
JFEエンジニアリング(株)	JFE環境(株)	富士化工(株)
	JFEアクアサービス機器(株)	あすか創建(株)
JFE商事(株)	JFE商事コイルセンター(株)	JFE商事ビジネスサポート(株) ^{*1}
	JFE商事甲南スチールセンター(株)	JFE商事マテック(株) ^{*1}
	大清興業(株)	川商フーズ(株) ^{*1}
	東洋金属(株)	ケー・アンド・アイ特殊管販売(株) ^{*1}
	内外スチール(株)	(株)トーセン ^{*1}
	日本磁性材工業(株)	星金属(株) ^{*1}
	北陸スチール(株)	東莞川電鋼板製品有限公司
	水島鋼板工業(株)	広州川電鋼板製品有限公司
	水島メタルプロダクツ(株)	浙江川電鋼板加工有限公司
	JFE商事電磁鋼板(株)	江蘇川電鋼板加工有限公司
	JFE商事薄板建材(株) ^{*1}	JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES, INC.
	JFE商事エレクトロニクス(株) ^{*1}	CENTRAL METALS (Thailand) Ltd.
	JFE商事鋼管管材(株) ^{*1}	JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO.,LTD.
	JFE商事サービス(株) ^{*1}	JFE SHOJI STEEL HAI PHONG CO.,LTD.
	JFE商事資機材販売(株) ^{*1}	JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD.
	JFE商事鉄鋼建材(株) ^{*1}	PT. JFE SHOJI STEEL INDONESIA
	JFE商事テールワン(株) ^{*1}	JFE SHOJI STEEL DE MEXICO,S.A. DE C.V.

※1 環境データの集計対象範囲外 ※2 持分法適用会社

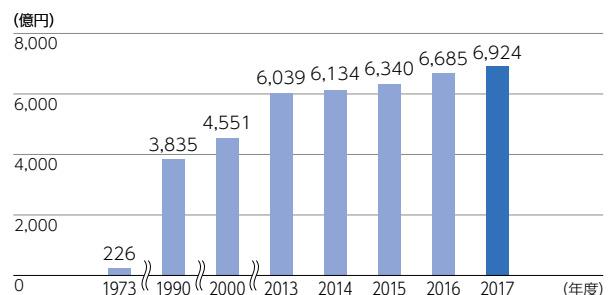
JFEグループの環境会計

◆ 環境会計

省エネルギー投資累計額



環境保全投資累計額



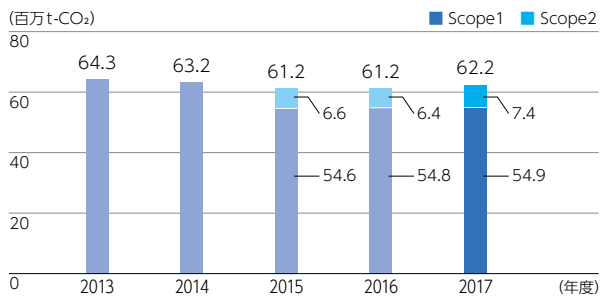
環境保全コストの内訳

主な内容		2016年度		2017年度	
		投資額(億円)	費用額(億円)	投資額(億円)	費用額(億円)
マネジメント	環境負荷の監視・測定、EMS関連、環境教育・啓発など	1	24	2	25
地球温暖化防止	省エネルギー、エネルギー有効利用など	88	295	180	278
資源の有効活用	工業用水の循環	20	174	28	171
	自社内発生物のリサイクル、廃棄物管理など	0.3	51	0.9	53
環境保全	大気汚染の防止	272	368	191	356
	水質汚濁の防止	46	97	16	92
	土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下の防止	5	8	0.2	7
その他	賦課金など	-	14	-	14
研究開発	環境保全・省エネルギー・地球温暖化防止のための技術開発	12	126	14	117
社会活動	自然保護・緑化活動支援、情報公開、展示会、広報など	-	7	-	7
合計		444	1,164	433	1,121

集計範囲：JFEスチール(株)、ただし研究開発のみJFEエンジニアリング(株)を含む

JFEグループのCO₂排出量

JFEグループのCO₂排出量推移



※ 各年度を統一するために、過年度に遡及して集計範囲を修正

購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2017年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEエンジニアリンググループとJFE商事グループ：各年度の電気事業者別実排出係数
- JFEスチールを除くJFEスチールの国内連結子会社：「平成28年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値0.000512 (t-CO₂/kWh)
- 海外：GHGプロトコルの各国排出係数

CO₂排出量のグループ別内訳(2017年度)

JFEスチールグループ	JFEエンジニアリンググループ	JFE商事グループ
62,147千t-CO ₂	57千t-CO ₂	35千t-CO ₂
99.85%	0.09%	0.06%

集計範囲：JFEスチール、国内外主要子会社29社
 JFEエンジニアリング、国内主要子会社10社
 JFE商事、国内外主要子会社33社 総計75社
 ※ JFEスチールのみ非エネルギー起源CO₂排出量を含む

JFEグループのScope 3排出量

No.	カテゴリー	CO ₂ 排出量(千t-CO ₂)	算出方法
		2017年度	
1	購入した製品・サービス	13,048	原料、資材、作業外注の購入価格にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
2	資本財	921	設備投資額にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
3	スコープ1、2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	386	電力・蒸気の年間使用量にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
4	輸送、配送・上流	650	省エネ法報告の輸送距離にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
5	事業から出る廃棄物	87	種別ごとの廃棄物量にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
6	出張	4	従業員数にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
7	雇用者の通勤	54	従業員数にCO ₂ 原単位 ^{*1} を乗じて算定
15	投資	1,122	グループで20%以上株式保有する省エネ法報告義務のある会社からの排出量に株式保有率を乗じて算定

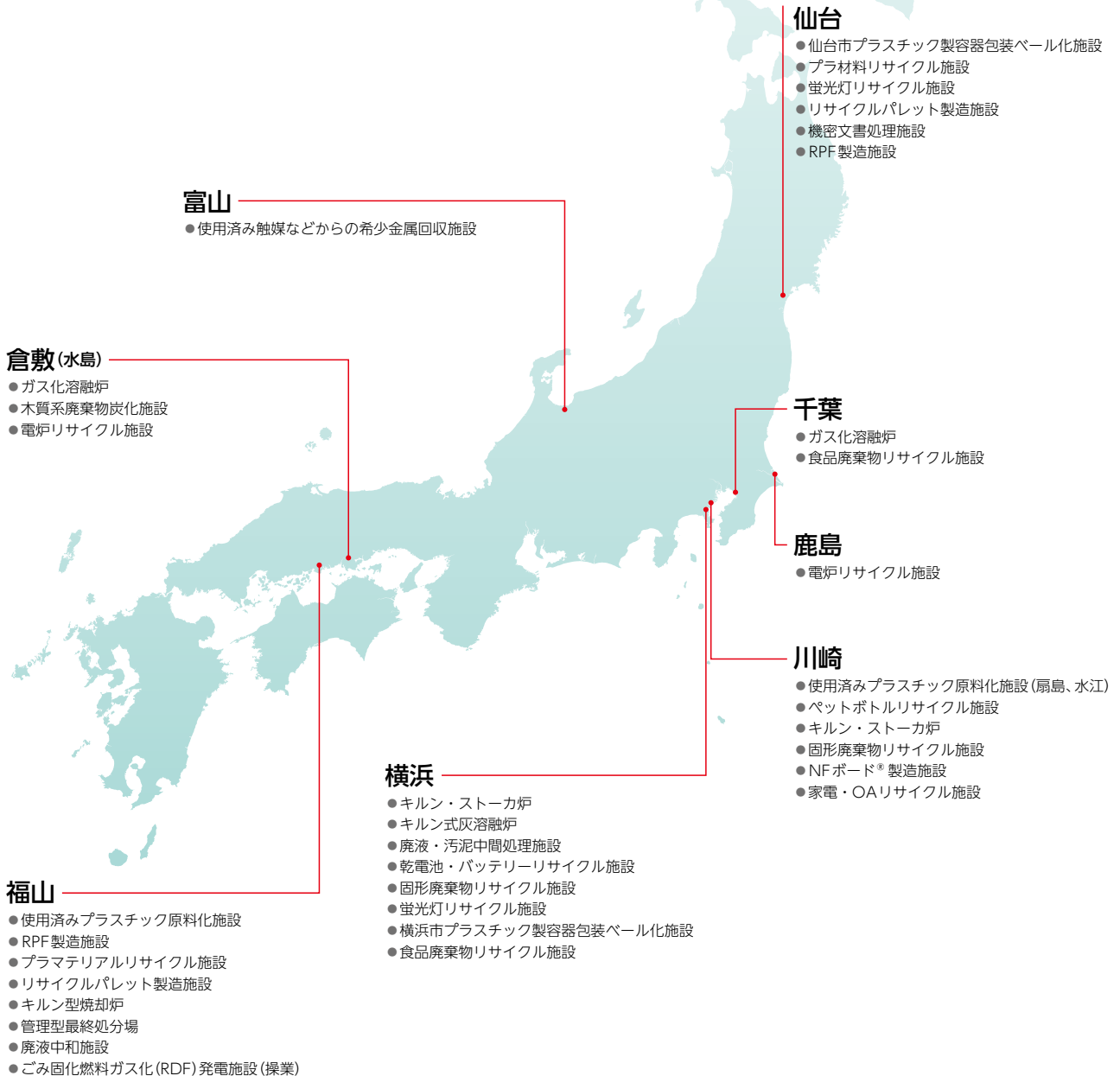
集計範囲：〈カテゴリー1,2,4,5〉 JFEスチール、JFEスチール国内連結子会社25社、JFEエンジニアリング、JFE商事
 〈カテゴリー3,6,7〉 JFEスチール、JFEスチール国内連結子会社25社、JFEエンジニアリング、JFEエンジニアリング国内連結子会社10社、JFE商事
 〈カテゴリー15〉 ジャパンマリンユナイテッド、JFEスチールの持分法適用会社9社(国内7社、海外2社)

※ 出典：環境省「グリーン・バリューチェーンプラットフォーム等

JFEグループのリサイクル事業の展開

リサイクル処理事例(2017年度)

内容	処理量
2018年度容器包装プラスチックの落札	10万トン
使用済みプラスチックの製鉄プロセス利用	12万トン
蛍光灯処理	2,000万本
廃家電など	50万台



JFEグループのリサイクル事業一覧

JFEグループのリサイクル事業一覧

地区	会社名および工場・事業所など	施設	施設所在地
仙台	新港リサイクル株式会社(10月1日に統合予定) 本社工場	仙台市プラスチック製容器包装ペール化施設 プラ材料リサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 リサイクルパレット製造施設 機密文書処理施設 RPF製造施設	宮城県仙台市宮城野区港1-6-1 同上 同上 同上 同上 同上 宮城県宮城郡利府町しらかし台6-5-14
	利府工場		
鹿島	JFE条鋼株式会社	電炉リサイクル施設 直流アーク電気炉	茨城県神栖市南浜7
千葉	JFE環境株式会社 千葉リサイクルセンター 千葉バイオガスセンター	ガス化熔融炉 食品廃棄物リサイクル施設	千葉県千葉市中央区川崎町1 同上
川崎	JFE環境株式会社 扇島工場 川崎ペットボトルリサイクル工場 川崎エコクリーン	使用済みプラスチック原料化施設 ペットボトルリサイクル施設 キルン・ストーカ炉 固形廃棄物リサイクル施設	神奈川県川崎市川崎区扇島10 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1 神奈川県川崎市川崎区扇島5-73ほか 同上
	JFEプラリソース株式会社 水江原料化工場 NFボード®製造工場	使用済みプラスチック原料化施設 NFボード®製造施設	神奈川県川崎市川崎区水江町699-23ほか 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1
	JFEアーバンリサイクル株式会社 家電リサイクル工場	家電・OAリサイクル施設	神奈川県川崎市川崎区水江町6-1
横浜	JFE環境株式会社 横浜エコクリーン	キルン・ストーカ炉 キルン式灰熔融炉	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5ほか 同上
	ケミカル工場	廃液・汚泥中間処理施設 乾電池・バッテリーリサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設	神奈川県横浜市鶴見区弁天町3-1 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8 同上
	鶴見蛍光灯リサイクル工場 横浜プラスチックリサイクル工場 金沢リサイクル工場	横浜市プラスチック製容器包装ペール化施設 固形廃棄物リサイクル施設	同上 神奈川県横浜市金沢区福浦1-14-5
	株式会社Jバイオフーズリサイクル 横浜工場	食品廃棄物リサイクル施設	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5
倉敷(水島)	水島エコワークス株式会社	ガス化熔融炉	岡山県倉敷市水島川崎通1-14-5
	JFE環境サービス株式会社 倉敷工場	木質系廃棄物炭化施設	岡山県倉敷市水島川崎通1-14-1
	JFE条鋼株式会社	電炉リサイクル施設 直流アーク電気炉	岡山県倉敷市水島川崎通1-5-2ほか
福山	JFEプラリソース株式会社 福山原料化工場	使用済みプラスチック原料化施設	広島県福山市箕沖町113
	JFE環境株式会社 福山RPF工場 福山PMリサイクル工場 福山パレット工場 製鉄作業所	RPF製造施設 プラマテリアルリサイクル施設 リサイクルパレット製造施設 キルン型焼却炉 管理型最終処分場 廃液中和施設	広島県福山市箕沖町115-1 同上 同上 広島県福山市鋼管町1 同上 同上
	福山リサイクル発電株式会社	ごみ固化燃料ガス化(RDF)発電施設(操業)	広島県福山市箕沖町107-8
	JFEマテリアル株式会社	使用済み触媒などからの希少金属回収施設	富山県射水市庄西町2-9-38

JFEスチール

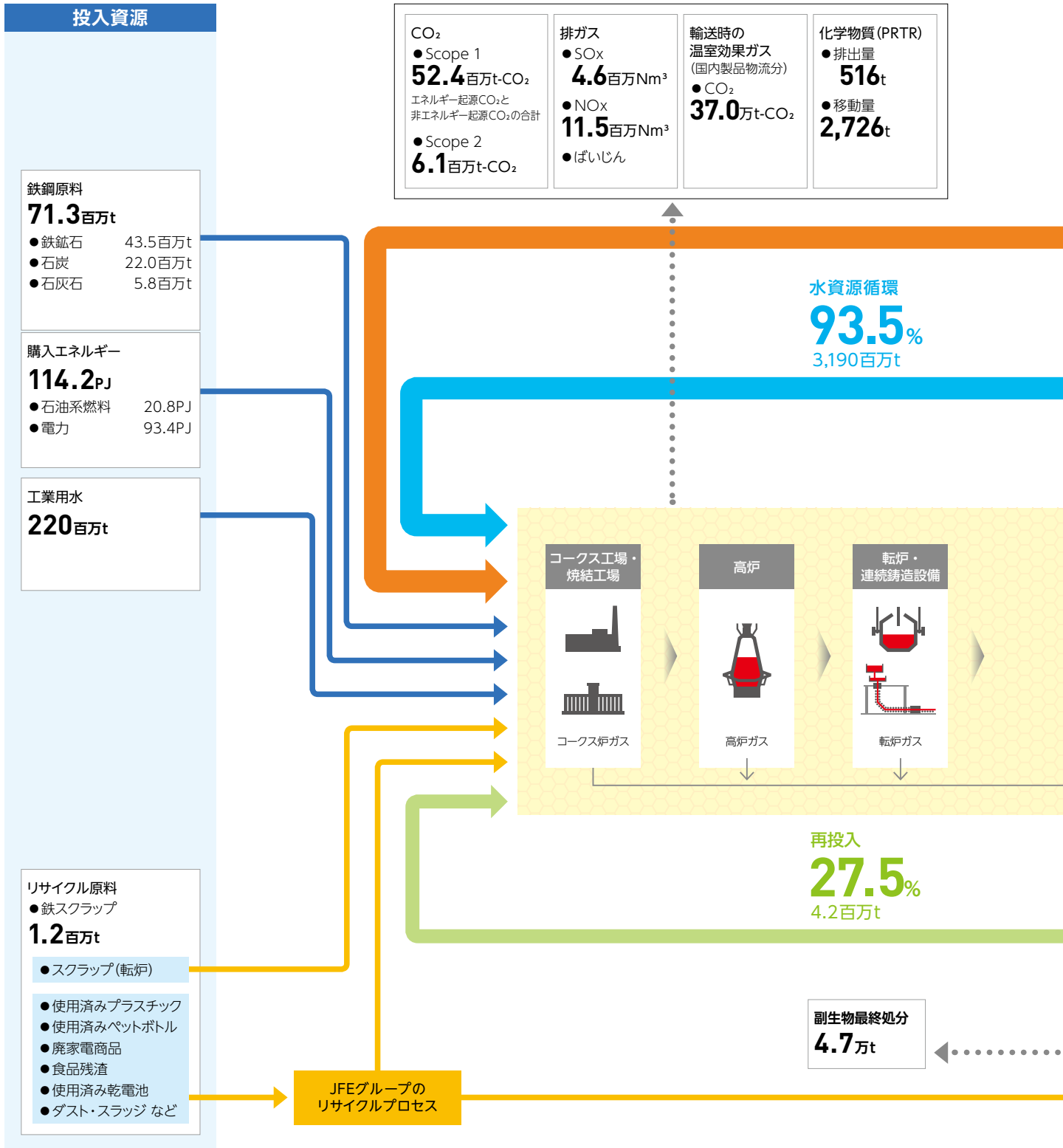
JFEグループ

JFEスチール

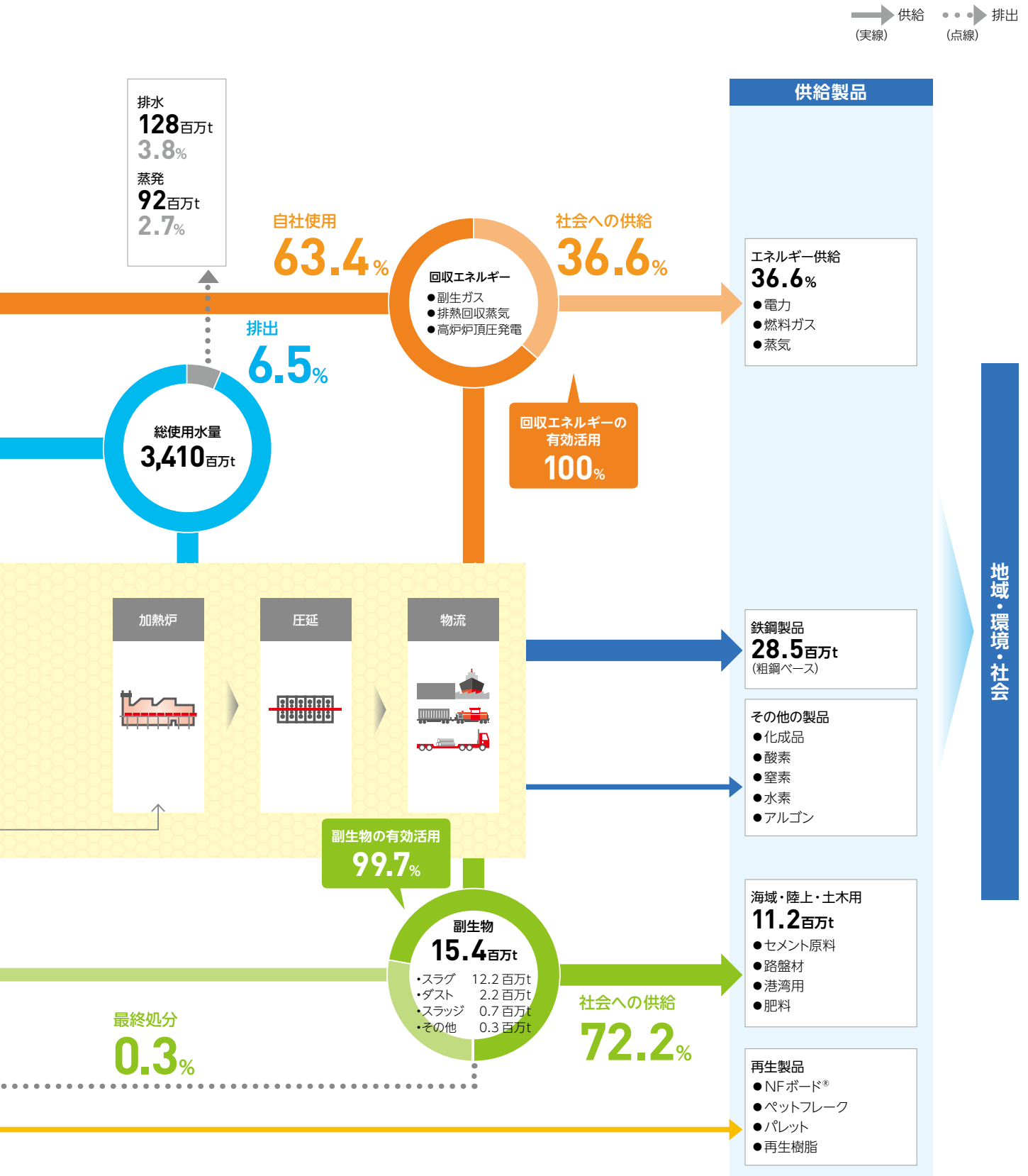
JFEエンジニアリング

JFE商事

マテリアルフロー

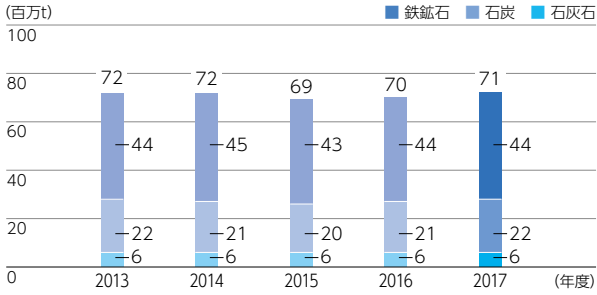


JFEスチールは、製鉄プロセスにおける環境負荷の低減と資源の有効活用を進めています。生産工程で使用する水は**93.5%**を循環利用しており、鉄鋼スラグなどの副生物は**99.7%**を資源化しています。生産工程で生成する副生ガスは鋼材加熱用や自家発電用の燃料としているほか、社会に供給するエネルギーとして**100%**有効に活用しています。



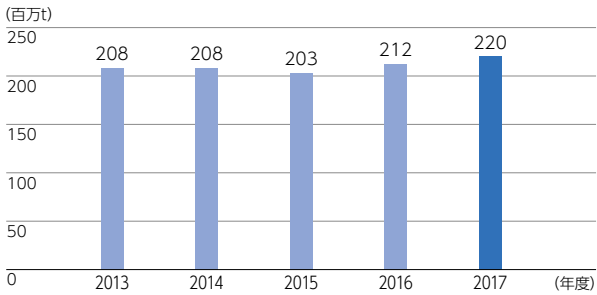
投入資源

鉄鋼原料

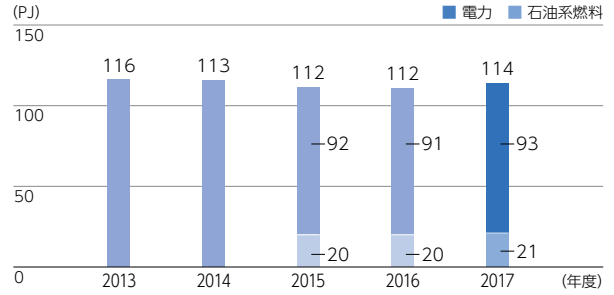


※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

工業用水



購入エネルギー (電力および石油系燃料)

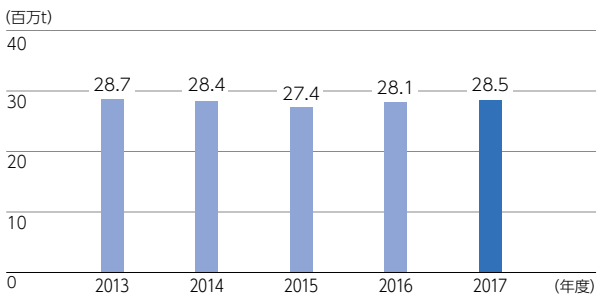


JFEスチールグループ子会社の工業用水等受入量

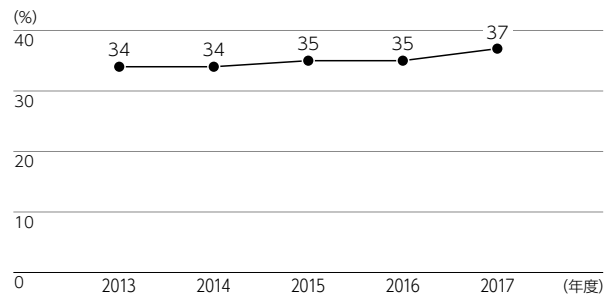
会社名	受入量 (m ³)	会社名	受入量 (m ³)
JFEケミカル	5,385,116	JFE建材フェンス	66,764
JFE条鋼	4,619,798	JFE溶接鋼管	48,765
JFEマテリアル	3,468,481	JFEロックファイバー	35,154
JFEミネラル	2,404,150	ケーブラシート	27,959
JFE鋼板	1,347,383	JFE鋼材	20,353
JFE精密	875,268	ジェコス	18,857
ガルバテックス	669,509	JFEアクリソース	17,372
水島合金鉄	455,415	水島リパーメント	15,821
JFEライフ	446,378	JFE継手	15,324
JFEコンテナ	297,120	千葉リパーメント	11,525
JFE建材	159,293	J-ロジテック	3,735
JFE物流	105,292	JFE大径鋼管	1,800
JFEテクノワイヤ	102,963	合計	20,619,595

供給製品

鉄鋼製品



回収エネルギーの外部供給率



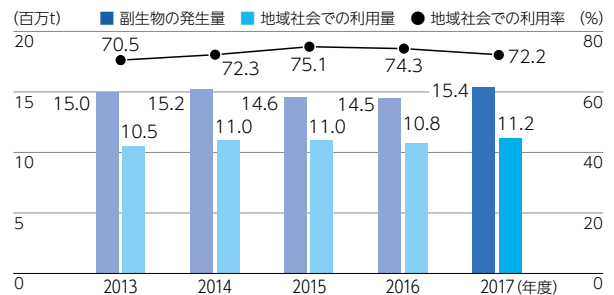
再生製品

- NFボード®
- ペットフレック
- パレット
- 再生樹脂

その他の製品

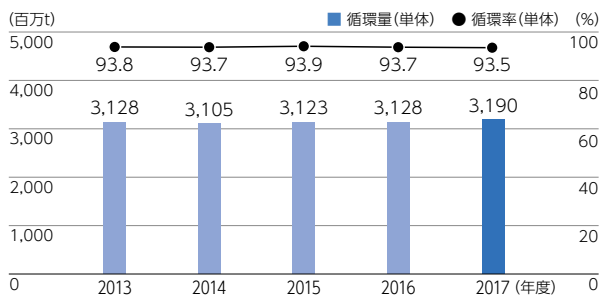
- 化成品
- 酸素
- 窒素
- 水素
- アルゴン

海・陸上・土木用材 (副生物からの利用)



リサイクル資源

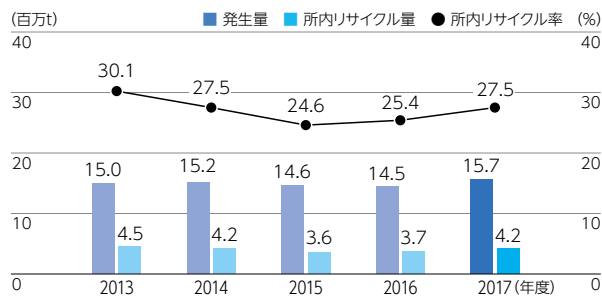
循環水



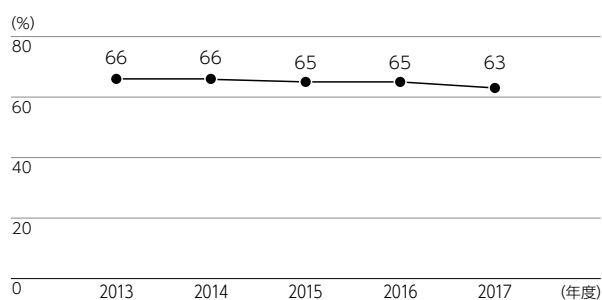
会社名	循環水	循環率
※	—	—
※	314	91
※	280 (百万m ³)	93 (%)

※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社25社

副生物



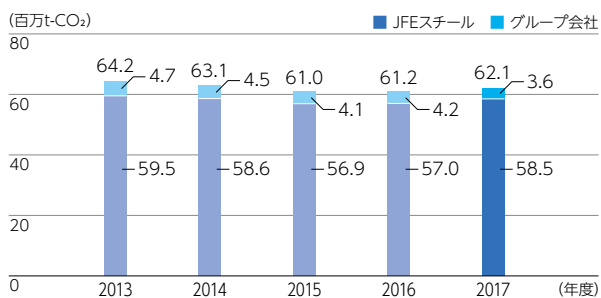
回収エネルギーの自社再利用率



CO₂排出量およびエネルギー使用量

◆ JFEスチールグループの状況

CO₂排出量推移



集計範囲：JFEスチール(エネルギー起源+非エネルギー起源)、国内外連結子会社29社(エネルギー起源)

※ 各年度を統一するために、過年度に遡及して集計範囲を修正

JFEスチールグループ子会社のCO₂排出量(2017年度)

会社名	排出量 (単位：t-CO ₂)
JFE条鋼	698,619
JFEミネラル	433,687
水島合金鉄	308,679
JFEケミカル	284,498
JFE物流	172,515
JFE鋼板	85,596
JFEマテリアル	60,468
JFEロックファイバー	38,436
JFE継手	24,434
JFEプラリソース	22,252
JFE建材	17,963
ジェコス	13,539
JFE溶接鋼管	12,168
JFEコンテナ	11,646
J-ロジテック	10,500
千葉リパーメント	9,095
ガルパテックス	8,777
JFEテクノワイヤ	7,196
水島リパーメント	7,021
JFE精密	6,598
ケーブルラシート	6,337
JFEライフ	6,213
JFE建材フェンス	4,278
JFE大径鋼管	3,627
JFE鋼材	2,898
海外(4社)	1,380,452
合計	3,637,492

JFEスチールグループ子会社のエネルギー使用量(2017年度)

会社名	使用量 (単位：GJ)
JFE条鋼	11,476,443
JFEミネラル	6,976,331
JFEケミカル	5,235,209
水島合金鉄	3,191,370
JFE物流	2,465,429
JFE鋼板	1,622,452
JFEマテリアル	1,255,564
JFEロックファイバー	537,946
JFE継手	396,555
JFEプラリソース	368,980
JFE建材	336,236
JFE溶接鋼管	250,162
JFEコンテナ	227,752
ジェコス	218,362
ガルパテックス	176,319
水島リパーメント	168,838
千葉リパーメント	166,026
J-ロジテック	153,514
JFEテクノワイヤ	146,130
JFEライフ	140,163
JFE精密	117,004
ケーブルラシート	102,722
JFE建材フェンス	86,530
JFE大径鋼管	73,282
JFE鋼材	64,715
海外(4社)	17,474,943
合計	53,428,977

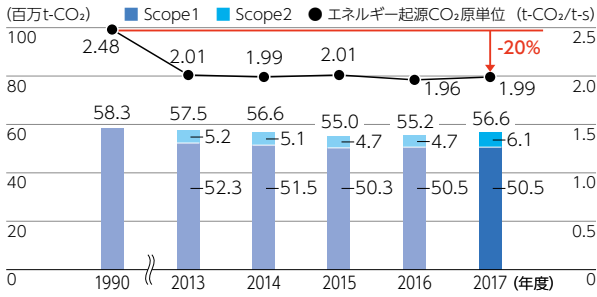
※ 端数調整のため合計は合致しません。

購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2016年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEスチール国内連結子会社：「平成28年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値0.000512 (t-CO₂/kWh)
- 海外：GHGプロトコルの各国排出係数

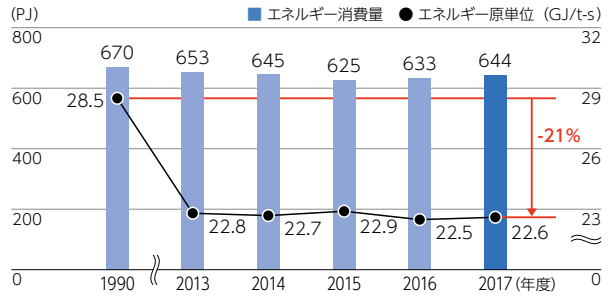
◆ JFEスチールの状況

エネルギー起源のCO₂排出量・原単位推移



購入電力のCO₂排出係数：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2017年度購入電力のCO₂排出係数
 ※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

エネルギー消費量・原単位推移



※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

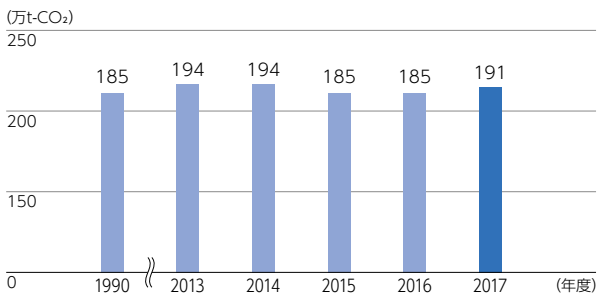
CO₂原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率

	2013	2014	2015	2016	2017
原単位	-19	-20	-19	-21	-20
粗鋼生産量	22	21	16	19	21

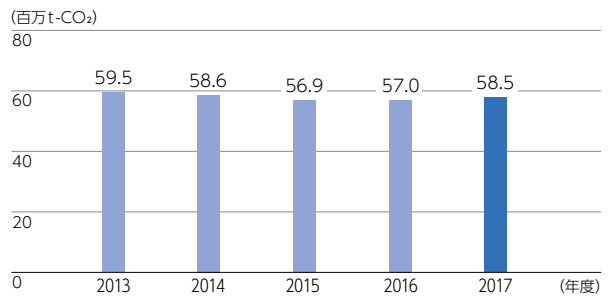
エネルギー原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率

	2013	2014	2015	2016	2017
原単位	-20	-20	-20	-21	-21
粗鋼生産量	22	21	16	19	21

非エネルギー起源のCO₂排出量推移

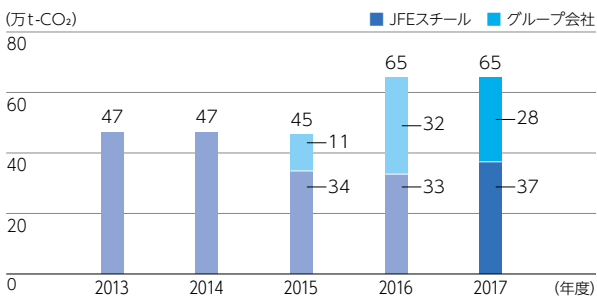


CO₂総排出量(エネルギー起源+非エネルギー起源)



※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

輸送時の温室効果ガス排出量



集計範囲：JFEスチールと荷主として省エネ法報告義務のある国内連結子会社11社
 2015年度まではグループ会社分はトラックと鉄道のみ
 2016年度からはトラック、鉄道、船舶も範囲に変更

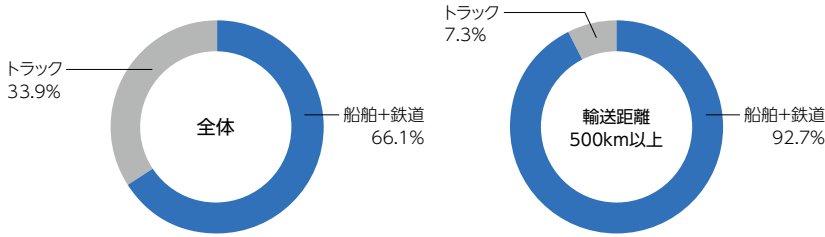
JFEグループ

JFEスチール

JFEエンジニアリング

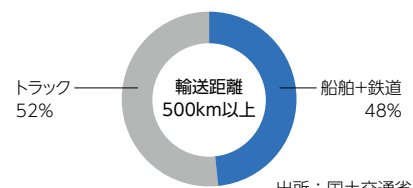
JFE商事

モーダルシフト化率(2017年度)



算出方法：輸送量(国内、製品、半製品、のべ数)での割合

〈参考〉全産業トータルでのモーダルシフト化率

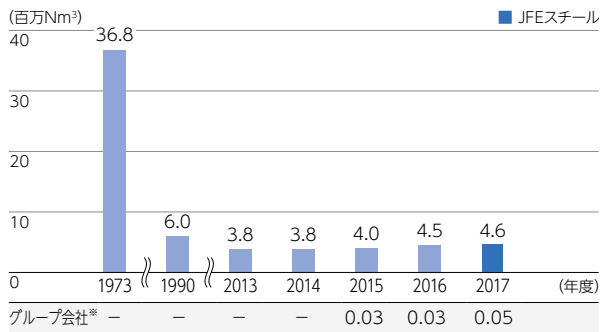


出所：国土交通省

排出物

◆ 大気への排出

SOx排出量推移

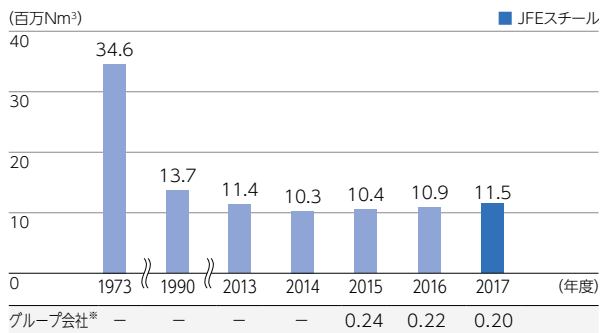


※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社13社

JFEスチールグループ子会社のSOx排出量

会社名	SOx (Nm³)	会社名	SOx (Nm³)
JFEマテリアル	16,237	JFEコンテナ	230
JFE条鋼	9,373	ケーブルラシート	203
JFEケミカル	8,455	JFEプラリソース	149
JFEミネラル	7,544	千葉リパーメント	97
JFE鋼板	2,009	JFE建材	52
JFE精密	1,125	JFE継手	48
水島合金鉄	314	合計	45,836

NOx排出量推移



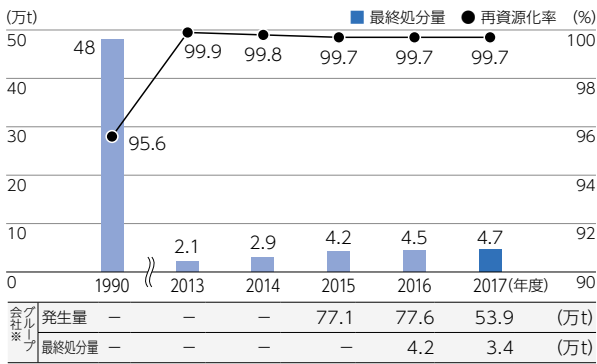
※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社14社

JFEスチールグループ子会社のNOx排出量

会社名	NOx (Nm³)	会社名	NOx (Nm³)
JFEミネラル	69,376	水島リパーメント	1,517
JFEケミカル	50,265	JFE建材	1,014
JFEマテリアル	29,075	千葉リパーメント	935
水島合金鉄	19,620	JFE継手	614
JFE条鋼	15,508	JFEプラリソース	555
JFE鋼板	10,160	JFE精密	491
合計	199,130		

副生物最終処分

副生物の最終処分量・再資源化率推移



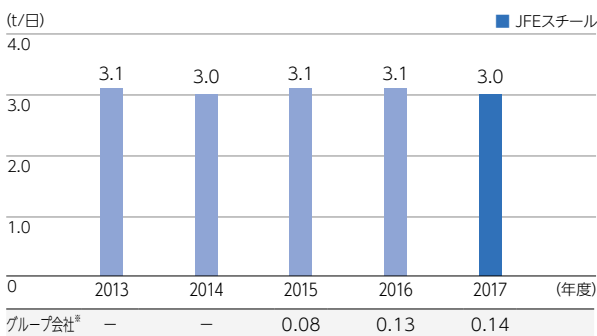
※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社25社

JFEスチールグループ子会社の副生物発生量と最終処分量

会社名	副生物発生量 (t)	最終処分量 (t)
JFE条鋼	146,179	2,454
水島合金鉄	125,500	19,309
JFEマテリアル	75,633	4,178
JFE鋼板	40,359	24
JFEプラリソース	39,404	613
JFEミネラル	26,442	72
JFE鋼材	15,530	25
JFE溶接鋼管	14,840	37
JFEロックファイバー	11,572	3,832
ジェコス	11,537	820
JFEコンテイナー	7,526	297
JFE継手	7,477	15
JFE建材	6,494	106
ガルバテックス	4,261	972
JFE物流	2,016	443
JFEテクノワイヤ	1,532	157
千葉リパーメント	751	1
ケープラシート	658	1
JFE建材フェンス	452	46
JFE大径鋼管	299	164
JFEライフ	232	212
JFEケミカル	168	98
J-ロジテック	66	0
JFE精密	29	0
水島リパーメント	6	0
合計	538,963	33,876

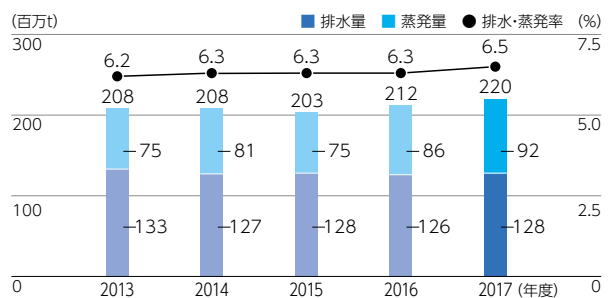
水域への排出

COD (化学的酸素要求量) 推移



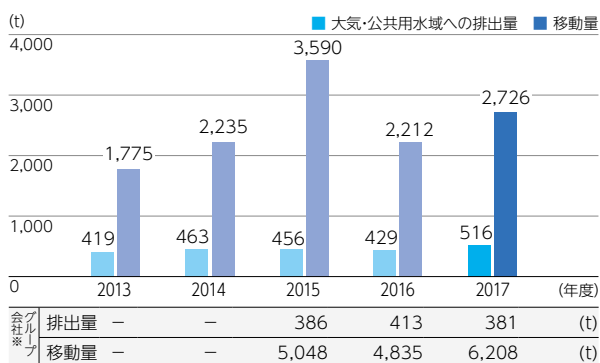
※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社12社

排水・蒸発量



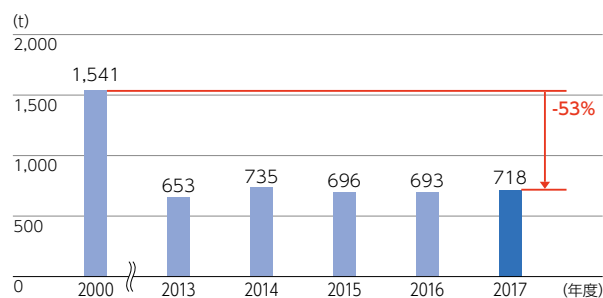
◆ 化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



※ 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社18社

VOC排出量推移



PRTR届出全物質(全社)

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	15	0	0	0	0
15	アセナフテン	0.023	0	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0.34	0	0	0	22
53	エチルベンゼン	58	0	0	0	0	12
74	パラ-オクチルフェノール	0	0	0	0	0	1.2
80	キシレン	122	0	0	0	0	14
87	クロム及び三価クロム化合物	0.053	0.38	0	0	0	1,189
88	六価クロム化合物	0.0018	0.13	0	0	0	0.87
132	コバルト及びその化合物	0.071	0	0	0	0	0.0019
185	ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	49	0	0	0	0	0
186	ジクロロメタン	33	0	0	0	0	0
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	0	0	0	0	0	2.6
240	スチレン	2.2	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0.23	0	0	0	1.9
243	ダイオキシン類	5.25	0.0000034	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	27	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩	0	0.064	0	0	0	0
292	トリブチルアミン	0	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	4.4	0	0	0	0	0.12
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	3.4	0	0	0	0	0
300	トルエン	73	0	0	0	0	2.3
302	ナフタレン	1.2	0	0	0	0	0.2
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	360
308	ニッケル	0.0018	0	0	0	0	79
309	ニッケル化合物	0.0093	2.2	0	0	0	41
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	22
333	ヒドラジン	0	0.23	0	0	0	0
340	ビフェニル	0.011	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	48	0	0	0	30
392	ノルマル-ヘキサン	0.0063	0	0	0	0	0
400	ベンゼン	19	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	23	0	0	0	4.6
406	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0	0	0	0	0	37
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	0	1.5	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	0.0017	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.058	28	0	0	0	672
438	メチルナフタレン	0.035	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0.019	4.7	0	0	0	234
461	りん酸トリフェニル	0.05	0	0	0	0	0
	小計	392.54	123.77	0	0	0	2,725.80
	合計		516				2,725.80

※ 合計にはダイオキシン類を除く

PRTR届出全物質(東日本製鉄所/千葉地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.13	0	0	0	0
15	アセナフテン	0.023	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	0.75	0	0	0	0	0
80	キシレン	1.1	0	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0.0042	0.34	0	0	0	1100
88	六価クロム化合物	0	0.13	0	0	0	0
185	ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	49	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0.25	0.0000034	0	0	0	0
272	銅水溶性塩	0	0.064	0	0	0	0
300	トルエン	0.26	0	0	0	0	0
302	ナフタレン	0.16	0	0	0	0	0
308	ニッケル	0	0	0	0	0	79
309	ニッケル化合物	0.0021	1.6	0	0	0	2.1
333	ヒドラジン	0	0.23	0	0	0	0
340	ビフェニル	0.011	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	39	0	0	0	30
400	ベンゼン	1.6	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	7.4	0	0	0	0.52
406	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0	0	0	0	0	16
412	マンガン及びその化合物	0.0096	0.69	0	0	0	130
438	メチルナフタレン	0.035	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0	2.7	0	0	0	4.1
	小計	53	52	0	0	0	1,361.72
	合計		105				1,361.72

※ 合計にはダイオキシン類を除く

PRTR届出全物質(東日本製鉄所/京浜地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	2.5	0	0	0	0	1
74	パラ-オクチルフェノール	0	0	0	0	0	1.2
80	キシレン	4.7	0	0	0	0	1.8
87	クロム及び三価クロム化合物	0.017	0	0	0	0	39
88	六価クロム化合物	0.0018	0	0	0	0	0
240	スチレン	0.14	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	1.4	0	0	0	0	0
300	トルエン	15	0	0	0	0	2.2
302	ナフタレン	0.072	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0.0022	0	0	0	0	3.1
400	ベンゼン	5.8	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	2.6	0	0	0	0
406	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0	0	0	0	0	21
412	マンガン及びその化合物	0.0099	0.45	0	0	0	150
453	モリブデン及びその化合物	0.0017	1.4	0	0	0	170
	小計	28.25	4.34	0	0	0	499.3
	合計		32				499.3

※ 合計にはダイオキシン類を除く

※ PRTR届出全物質(東日本製鉄所/西宮地区)：2016年度の排出および移動量はありませんでした。

PRTR届出全物質(西日本製鉄所/倉敷地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	13	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0.095	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	4	0	0	0	0	0
80	キシレン	6	0	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0.0099	0	0	0	0	16
88	六価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.87
186	ジクロロメタン	17	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0.23	0	0	0	1.9
243	ダイオキシン類	0.27	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	1.5	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.6	0	0	0	0	0
300	トルエン	29	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0.005	0	0	0	0	2.6
400	ベンゼン	2.6	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	10	0	0	0	1.8
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	0	1.5	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	0.0001	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.023	22	0	0	0	86
453	モリブデン及びその化合物	0	0.67	0	0	0	0
	小計	61.74	47.50	0	0	0	109.17
	合計		109.23				109.17

※ 合計にはダイオキシン類を除く

PRTR届出全物質(西日本製鉄所/甲南地区)

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
300	トルエン	2.3	0	0	0	0	0
	小計	2.3	0	0	0	0	0
	合計		2.3				0

PRTR届出全物質(西日本製鉄所/福山地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	2	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0.24	0	0	0	22
53	エチルベンゼン	25	0	0	0	0	11
80	キシレン	80	0	0	0	0	12
87	クロム及び三価クロム化合物	0.022	0	0	0	0	34
132	コバルト及びその化合物	0.071	0	0	0	0	0.0019
186	ジクロロメタン	16	0	0	0	0	0
240	スチレン	0.57	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	2.9	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	25	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	2.6	0	0	0	0	0.12
300	トルエン	19	0	0	0	0	0.082
302	ナフタレン	1	0	0	0	0	0.2
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	220
308	ニッケル	0.0018	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0	0.55	0	0	0	31
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	22
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	8.8	0	0	0	0
400	ベンゼン	9	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	1.7	0	0	0	2.3
411	ホルムアルデヒド	0.0016	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.016	4.1	0	0	0	160
453	モリブデン及びその化合物	0.015	0.22	0	0	0	0.068
461	りん酸トリフェニル	0.05	0	0	0	0	0
	小計	178.35	17.61	0	0	0	514.77
	合計		195.96				514.77

※ 合計にはダイオキシン類を除く

PRTR届出全物質(知多製造所)

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.029	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	26	0	0	0	0	0
80	キシレン	30	0	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0.041	0	0	0	0.13
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	0	0	0	0	0	2.6
240	スチレン	1.5	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.16	0	0	0	0	0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	3.4	0	0	0	0	0
300	トルエン	7.5	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0	0.033	0	0	0	2.2
392	ノルマル-ヘキサン	0.0063	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	1.1	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0	0.15	0	0	0	11
453	モリブデン及びその化合物	0	0.22	0	0	0	0.069
	小計	68.57	1.57	0	0	0	16
	合計	70.14				16	

PRTR届出全物質(仙台製造所)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
80	キシレン	0.0083	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0.43	0	0	0	0	0
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	140
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	85
	小計	0.0083	0	0	0	0	225
	合計	0.0083				225	

※ 合計にはダイオキシン類を除く

◆ グループ会社のPRTR届出全物質

JFEロックファイバー

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
277	トリエチルアミン	1.4	0	0	0	0	0
349	フェノール	5.7	0	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	2.1	0	0	0	0	0
	小計	9.2	0	0	0	0	0
	合計	9.2				0	

水島合金鉄

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	4.9
405	ほう素化合物	0	0	0	0	0	3.2
412	マンガン及びその化合物	14	0	0	0	0	4,100
	小計	14	0	0	0	0	4,108.1
	合計	14				4,108.1	

JFEマテリアル

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.035	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0.22	0.056	0	0	0	220
88	六価クロム化合物	0	0.018	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0.096	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0.00000036	0.000002	0	0	0	0.00002
305	鉛化合物	0	0.0094	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0.02	0.006	0	0	0	6.2
321	バナジウム化合物	0.042	0.53	0	0	0	1.2
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	1.3	0	0	0	0
405	ほう素化合物	0	0.87	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0	1.2	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0.037	3.7	0	0	0	6.5
	小計	0.319	7.8204	0	0	0	233.9
	合計	8.1394				233.9	

※ 合計にはダイオキシン類を除く

JFE精密

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.17	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.000517
186	ジクロロメタン	18.1	0	0	0	0	5.1
308	ニッケル	0	0	0	0	0	0.00428
453	モリブデン及びその化合物	0	0	0	0	0	0.00116
	小計	18.1	0.17	0	0	0	5.105957
	合計	18.27				5.105957	

JFE条鋼

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.25	0	0	0	0
75	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	3.3
80	キシレン	0	0	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	47
243	ダイオキシン類	2.019	0	0	0	0	0
305	鉛化合物	0	0	0	0	0.001	301.77
405	ほう素化合物	0	0	0	0	0.17	2
412	マンガン及びその化合物	0	0.015	0	0	0.0068	1,250
	小計	0	0.265	0	0	0.1778	1,604.07
	合計		0.265			1,604.2478	

※ 合計にはダイオキシン類を除く

JFE建材

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	9.7	0	0	0	0	0
80	キシレン	40.3	0	0	0	0	0
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.517
132	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	0.128
272	銅水溶性塩	0	0	0	0	0	0.23
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	9.4	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	0.444
374	ふっ化水素及び水溶性塩	0	0	0	0	0	0.508
405	ほう素化合物	0	0	0	0	0	4.663
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0.203
	小計	59.4	0	0	0	0	6.693
	合計		59.4			6.693	

JFE建材フェンス

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0	0	0	0	0.93
291	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン -2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	0	0	0	0	0	1.16
	小計	0	0	0	0	0	2.09
	合計		0			2.09	

JFE鋼板

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	3.7	0	0	0	0	1.8
80	キシレン	5.4	0	0	0	0	16.61
83	クメン	0.003	0	0	0	0	0.004
87	クロム及び三価クロム	0	0	0	0	0	0.43
88	六価クロム化合物	0	0.002	0	0	0	1.62
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.5	0	0	0	0	0.9
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.6	0	0	0	0	0.5
300	トルエン	0.3	0	0	0	0	32.6
302	ナフタレン	0.1	0	0	0	0	0.1
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0.02
309	ニッケル化合物	0.018	0	0	0	0	0.012
354	フタル酸ジ-ノルマル-プチル	0.06	0	0	0	0	0.05
411	ホルムアルデヒド	0.06	0	0	0	0	0.06
	小計	10.7128	0.002	0	0	0	54.595
	合計		10.7148			54.595	

JFEコンテナ

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.015	0	0	0	0.422
53	エチルベンゼン	59	0	0	0	0	15
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	121	0	0	0	0	33
277	トリエチルアミン	0.4	0	0	0	0	0.0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	22.3	0	0	0	0	2.71
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	4.4	0	0	0	0	0.53
300	トルエン	25.5	0	0	0	0	20.44
411	ホルムアルデヒド	2.4	0	0	0	0	0.6
	小計	234.65	0.015	0	0	0	72.434
	合計	234.665				72.434	

JFE溶接鋼管

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	1.6	0	0	0	0	0
	小計	1.6	0	0	0	0	0
	合計	1.6				0	

JFE大径鋼管

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
80	キシレン	0.1	0	0	0	0	0.1
300	トルエン	0.6	0	0	0	0	0.6
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0.4
	小計	0.7	0	0	0	0	1.1
	合計	0.7				1.1	

ガルバテックス

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0.12	0.03	0	0	0	60.0
75	カドミウム及びその化合物	0.0004	0.0002	0	0	0	0.027
305	鉛化合物	0.026	0.00023	0	0	0	0.424
	小計	0.1464	0.03043	0	0	0	60.451
	合計	0.17683				60.451	

JFE継手

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
281	トリクロロエチレン	12	0	0	0	0	0
	小計	12	0	0	0	0	0
	合計	12				0	

JFEテクノワイヤ

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
304	鉛	0	0	0	0	0	0.26
	小計	0	0	0	0	0	0.26
	合計	0				0.26	

ジェコス

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
412	マンガン及びその化合物	0.097	0	0	0	0	0.48
	小計	0.097	0	0	0	0	0.48
	合計	0.097				0.48	

JFEケミカル

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
15	アセナフテン	0.01	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	0.5	0	0	0	0	0
80	キシレン	1.17	0	0	0	0	0
81	キノリン	0	0	0	0	0	0
86	クレゾール	0.12	0	0	0	0	0
190	ジシクロペンタジエン	0.02	0	0	0	0	0
240	スチレン	0.63	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.04	0	0	0	0	0
300	トルエン	1.56	0	0	0	0	0
302	ナフタレン	0.57	0	0	0	0	0
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	1.12
340	ピフェニル	0.02	0	0	0	0	0
349	フェノール	0.14	0	0	0	0	0
400	ベンゼン	4.47	0	0	0	0	0.01
438	メチルナフタレン	0.01	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0	0	0	0	0	0.71
	小計	9.21	0	0	0	0	1.84
	合計	9.21				1.84	

JFEミネラル

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	0.029	0	0	0	0	0
132	コバルト化合物	0	0	0	0	0	11
300	トルエン	0.0485	0	0	0	0	0
308	ニッケル	0	0	0	0	0	28
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	18
438	メチルナフタレン	0.0105	0	0	0	0	0
	小計	0.088	0	0	0	0	57
	合計	0.088				57	

ケーブラシート

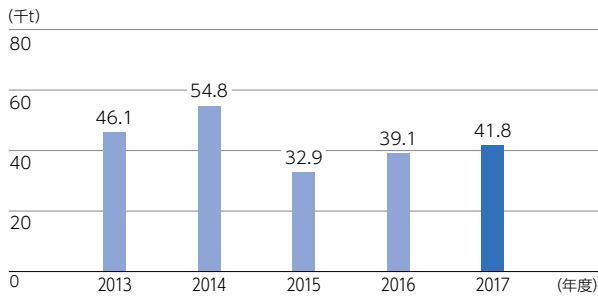
(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0	0	0
	合計	0.1				0	

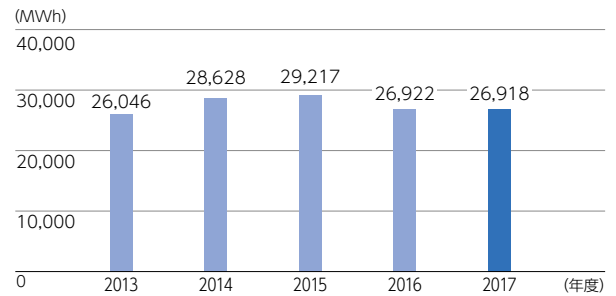
JFEエンジニアリング

投入資源

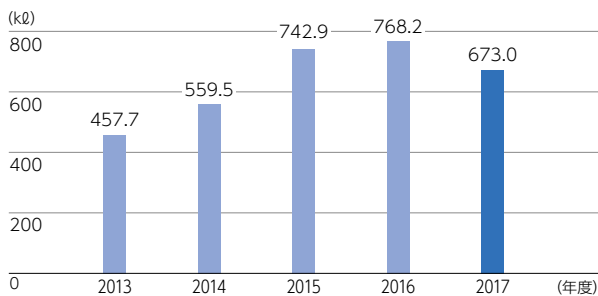
原材料



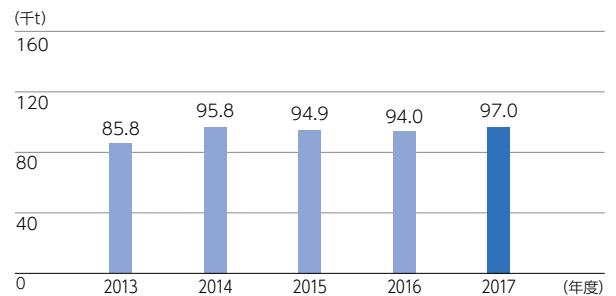
電力



重油・灯油・軽油・ガソリン



水



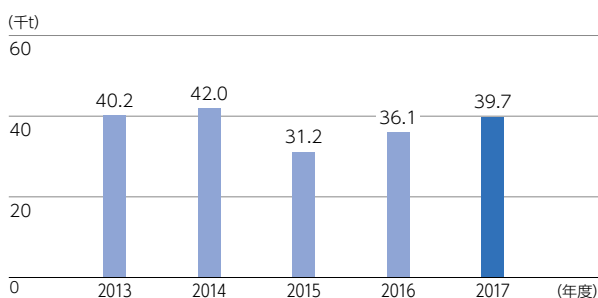
JFEエンジニアリンググループ各社の水使用量(2017年度)

(単位: t)

会社名	使用量
JFE環境	714,289
Jファーム	20,470
東北ドック鉄工	52
富士化工	27
北日本機械	8
JFEアクアサービス機器	1
合計	734,846

供給製品

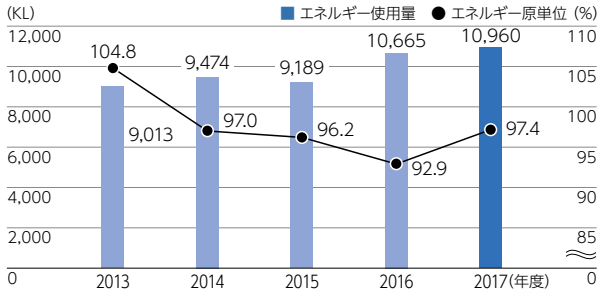
製品



CO₂排出量およびエネルギー使用量

◆ 単体の状況

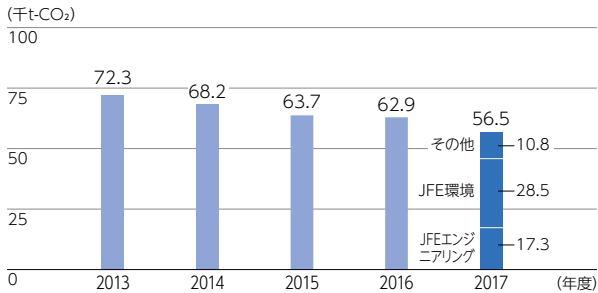
エネルギー使用量および原単位前年度比推移



※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

◆ グループの状況

CO₂排出量推移



集計範囲：JFEエンジニアリング、国内連結子会社10社のエネルギー起源によるCO₂排出量

※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

JFEエンジニアリンググループ各社のCO₂排出量(2017年度)

(単位：t-CO₂)

会社名	排出量
JFE環境	28,460
JFEエンジニアリング	17,260
Jファーム	2,809
富士化工	2,263
JFEパイプライン	1,911
北日本機械	1,282
東北ドック	1,006
あすか創建	716
JFE環境サービス	579
JFEテクノス	175
JFEアクアサービス機器	55
合計	56,517

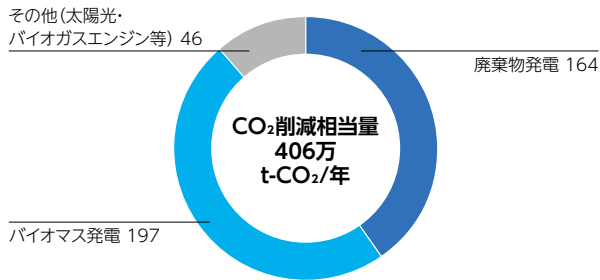
JFEエンジニアリンググループ各社のエネルギー使用量(2017年度)

(単位：GJ)

会社名	エネルギー使用量
JFE環境	518,122
JFEエンジニアリング	424,821
Jファーム	52,592
富士化工	44,524
JFEパイプライン	28,281
北日本機械	20,907
東北ドック	18,058
あすか創建	12,005
JFE環境サービス	8,368
JFEテクノス	2,909
JFEアクアサービス機器	1,111
合計	1,131,698

環境負荷低減技術

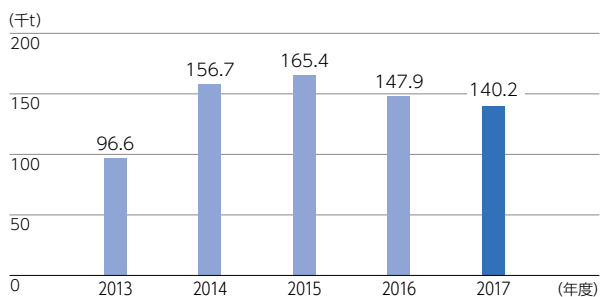
再生可能エネルギー関連プラントによるCO₂削減貢献相当量



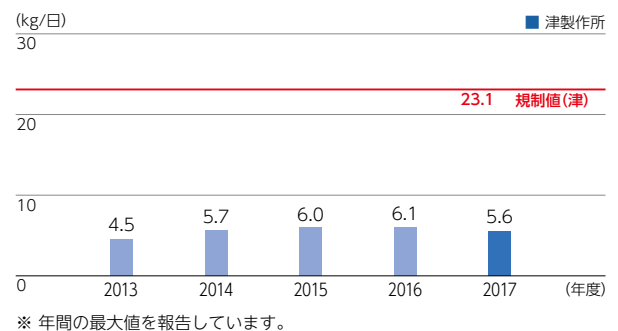
排出物

◆ 水域への排出

排水

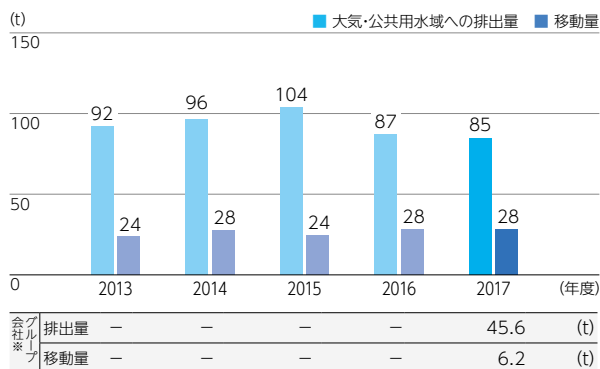


公共水域への排水におけるCOD (化学的酸素要求量)の推移



化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



※ 集計範囲：JFEエンジニアリングの国内連結子会社4社

PRTR届出全物質(全社)

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	16.8	0	0	0	0	0.88
80	キシレン	42.0	0	0	0	0	2.4
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.80
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.6	0	0	0	0	0.087
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.72	0	0	0	0	0.038
300	トルエン	23.5	0	0	0	0	2.4
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	2.6
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	18.2
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	0	0	0	0	0	1.1
合計		84.7	0	0	0	0	28.4
		84.7				28.4	
		113.1					

PRTR届出全物質(横浜本社(旧鶴見製作所))

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
80	キシレン	1.5	0	0	0	0	0.25
300	トルエン	11.0	0	0	0	0	1.7
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0.66
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	0	0	0	0	0	1.1
合計		12.5	0	0	0	0	3.7
		12.5				3.7	
		16.2					

PRTR届出全物質(津製作所)

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	16.8	0	0	0	0	0.88
80	キシレン	40.5	0	0	0	0	2.1
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.80
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.6	0	0	0	0	0.087
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.72	0	0	0	0	0.038
300	トルエン	12.5	0	0	0	0	0.66
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	2.6
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	17.5
合計		72.2	0	0	0	0	24.7
		72.2				24.7	
		96.9					

◆ グループ会社のPRTR届出全物質

JFE環境(旧ジャパンリサイクル分を含む)

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0.0004	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0.029	0	0	0	0	1.4
	小計	0	0.0004	0	0	0	0
	合計		0.0004				0

※ 合計にはダイオキシン類を除く

富士化工株式会社

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
240	スチレン	11.4	0	0	0	0	0.45
265	テトラヒドロメチル無水フタル酸	0	0	0	0	0	0.035
415	メタクリル酸	0.12	0	0	0	0	0.0012
	小計	11.6	0	0	0	0	0.49
	合計		11.6				0.49

東北ドック鉄工株式会社

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	8.5	0	0	0	0	1.3
80	キシレン	15.0	0	0	0	0	2.4
87	クロム及び3価クロム化合物	0.0007	0	0	0	0	0.018
300	トルエン	4.0	0	0	0	0	0.6
412	マンガン及びその化合物	0.002	0	0	0	0	0.015
309	ニッケル化合物	0.0002	0	0	0	0	0.0017
	小計	27.5	0	0	0	0	4.3
	合計		27.5				4.3

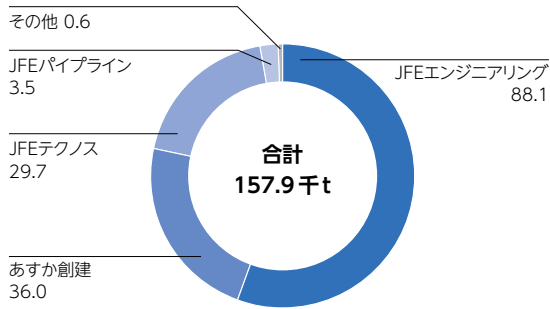
北日本機械株式会社

(単位：t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	2.9	0	0	0	0	0
80	キシレン	3.6	0	0	0	0	0
	小計	6.5	0	0	0	0	0
	合計		6.5				0

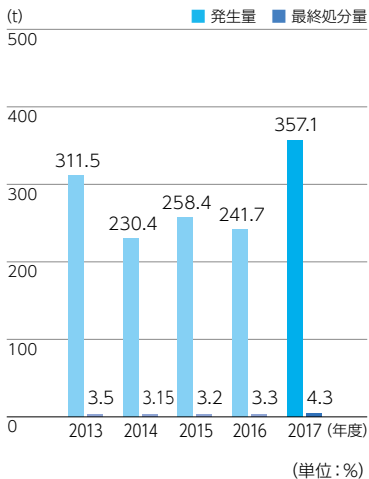
各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

◆ エンジニアリンググループの廃棄物発生量



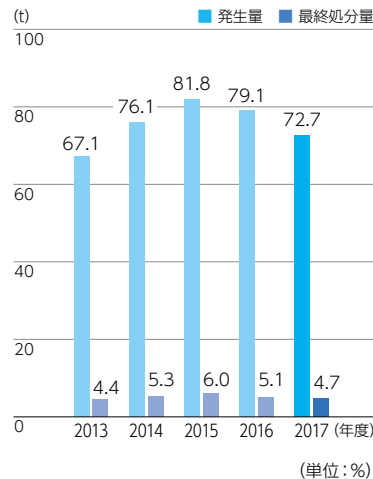
◆ オフィス部門

横浜本社



	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
リサイクル率 (実績)	98.8	98.5	98.7	98.5	98.7

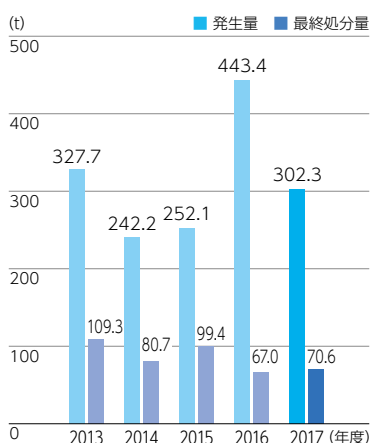
津製作所



	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0
リサイクル率 (実績)	88.1	87.4	91.5	88.9	89.0

◆ 生産部門

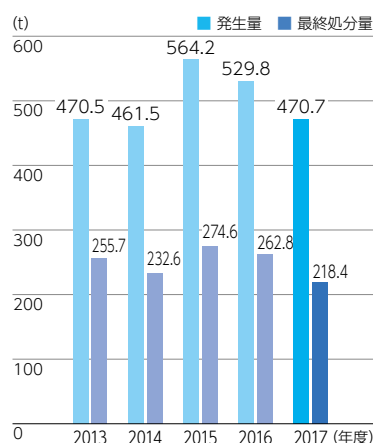
鶴見製作所



(単位: %)

	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	56.0	58.0	58.0	58.0	55.0
リサイクル率 (実績)	53.6	57.5	49.8	78.9	61.0

津製作所

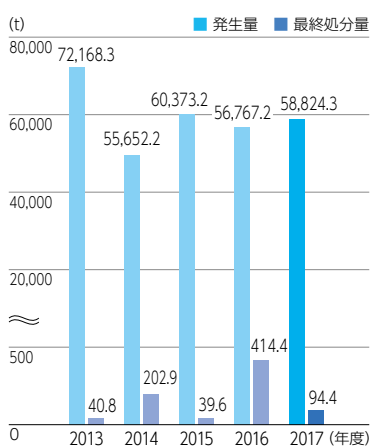


(単位: %)

	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	30.0	30.0	31.0	31.0	31.0
リサイクル率 (実績)	30.1	33.9	34.0	32.5	37.0

◆ 工事部門

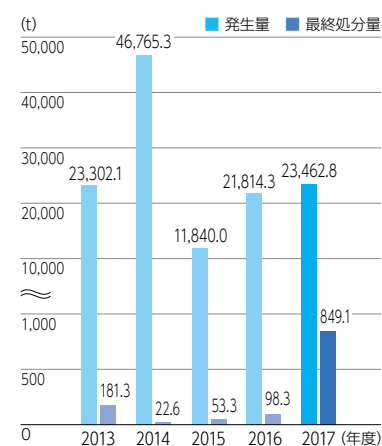
がれき



(単位: %)

	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
リサイクル率 (実績)	99.9	99.6	99.9	99.3	99.8

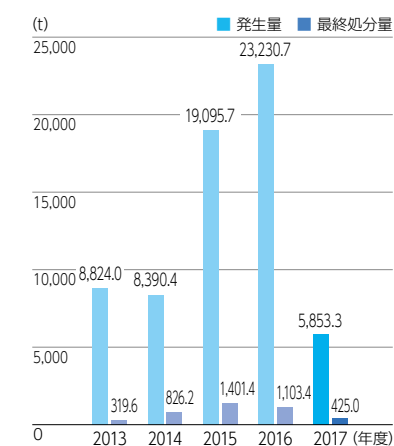
汚泥



(単位: %)

	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
リサイクル率 (実績)	99.2	99.95	99.5	99.5	96.3

がれき・汚泥を除く産業廃棄物



(単位: %)

	2013	2014	2015	2016	2017
リサイクル率 (目標)	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
リサイクル率 (実績)	96.2	93.3	91.7	95.0	92.2

JFE商事

JFEグループ

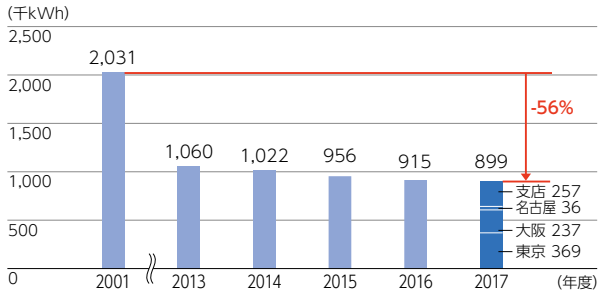
JFEスチール

JFEエンジニアリング

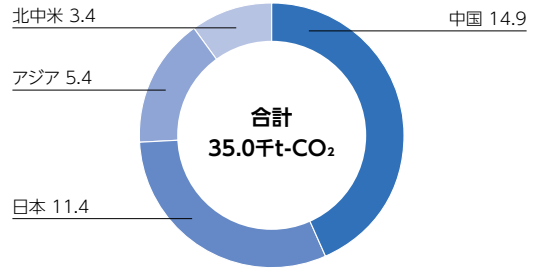
JFE商事

電力使用量およびCO₂排出量

JFE商事の電力使用量推移



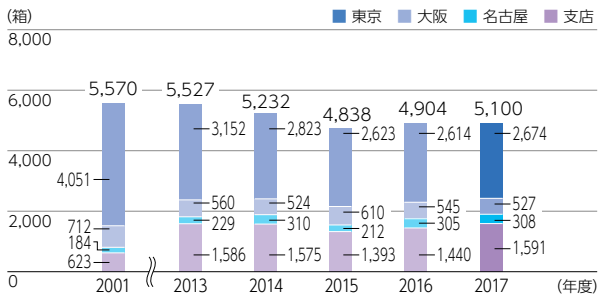
JFE商事グループのCO₂排出量



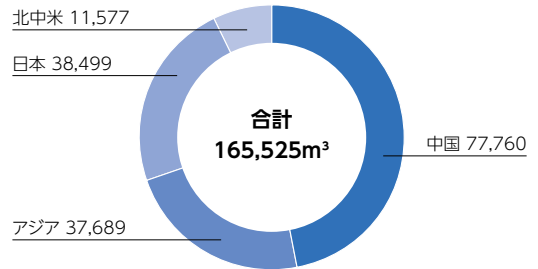
集計範囲：JFE商事、国内外鋼材加工会社33社の電力使用によるCO₂排出量
 購入電力のCO₂排出係数
 国内：電気事業者別実排出係数
 海外：GHGプロトコルの各国排出係数

投入資源

紙(コピー用紙)使用量



JFE商事グループの水使用量 (m³)



集計範囲：JFE商事および国内外の鋼材加工会社33社

独立第三者の保証報告書



Sustainability Accounting Co.,Ltd.

独立第三者の保証報告書

2018年9月11日

JFEホールディングス株式会社
代表取締役社長 林田 英治 殿

株式会社サステナビリティ会計事務所
代表取締役 福島隆史

1.目的

当社は、JFEホールディングス株式会社（以下、「会社」という）からの委嘱に基づき、2017年度JFEグループのCO₂排出量、(Scope1) 54.9百万t-CO₂、(Scope2) 7.4百万t-CO₂、(Scope3) 16.3百万t-CO₂、ならびに水受入量241百万t（以下「環境パフォーマンス指標」という）に対して限定的保証業務を実施した。本保証業務の目的は、環境パフォーマンス指標が、会社の定める算定方針に従って算定されているかについて保証手続を実施し、その結論を表明することにある。環境パフォーマンス指標は会社の責任のもとに算定されており、当社の責任は独立の立場から結論を表明することにある。

2.保証手続

当社は、国際保証業務基準ISAE3000ならびにISAE3410に準拠して本保証業務を実施した。当社の実施した保証手続の概要は以下のとおりである。

- ・算定方針について担当者への質問・算定方針の検討
- ・算定方針に従って環境パフォーマンス指標が算定されているか、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施

3.結論

当社が実施した保証手続の結果、環境パフォーマンス指標が会社の定める算定方針に従って算定されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。

会社と当社との間に特別な利害関係はない。

以上

環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

環境報告の基本的事項						
項目	CSR報告書における記載					環境データ集掲載ページ
	ページ	項目	JFEスチール	JFEエン지니어リング	JFE商事	
1. 報告にあたっての基本的要件						
(1) 対象組織の範囲・対象期間	1	編集方針	○	○	○	1
(2) 対象範囲の捕捉率と対象期間の差異	-	-				-
(3) 報告方針	1	編集方針	○	○	○	-
	Web	GRIスタンダード内容索引	○	○	○	-
(4) 公表媒体の方針等	1	編集方針	○	○	○	-
	裏表紙	連絡先	○	○	○	裏表紙
2. 経営責任者の緒言						
	3-4	トップメッセージ	○	○	○	-
3. 環境報告の概要						
(1) 環境配慮経営等の概要	5-6	第6次中期経営計画	○	○	○	-
	7-8	JFEグループの事業と社会	○	○	○	-
	9-10	JFEグループのバリューチェーン	○	○	○	-
(2) KPIの時系列一覧	-	-				-
(3) 個別の環境課題に関する対応総括	15-18	JFEグループのCSR重要課題(マテリアリティ)	○	○	○	7-8
4. マテリアルバランス						
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8

[環境マネジメント等の環境配慮経営に関する状況]を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載					環境データ集掲載ページ
	ページ	項目	JFEスチール	JFEエン지니어リング	JFE商事	
1. 環境配慮の方針、ビジョン及び事業戦略等						
(1) 環境配慮の方針	2	企業行動指針	○	○	○	-
	25	環境理念・方針	○	○	○	-
(2) 重要な課題、ビジョン及び事業戦略等	3-4	トップメッセージ	○	○	○	-
	5-6	第6次中期経営計画	○	○	○	-
	9-10	JFEグループのバリューチェーン	○	○	○	-
	13-18	JFEグループのCSR重要課題(マテリアリティ)	○	○	○	-
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
	37	水リスク分析とその対応	○			-
2. 組織体制及びガバナンスの状況						
(1) 環境配慮経営の組織体制等	25-26	環境マネジメント	○	○	○	3
	67-68	第三者意見				-
(2) 環境リスクマネジメント体制	25-28	環境マネジメント	○	○	○	-
(3) 環境に関する規制等の遵守状況	26	環境監査	○	○	○	-
	37-38	環境の保全	○	○		-
3. ステークホルダーへの対応の状況						
(1) ステークホルダーへの対応	25	環境理念・方針	○	○	○	-
	28	バリューチェーンにおける取り組み / 環境リスクと機会	○	○	○	-
(2) 環境に関する社会貢献活動等	33	鉄鋼業界の取り組み	○			-
	34-35	低炭素実行計画に基づく取り組み	○			-
	47	環境コミュニケーション	○	○	○	-
4. バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況						
(1) バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針、戦略等	9-10	JFEグループのバリューチェーン	○	○	○	-
	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○	○	-
	28	バリューチェーンにおける取り組み	○	○	○	-
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
	31	バリュー・チェーンにおける温室効果ガス排出量(Scope3)の算定	○	○	○	4
	34-35	低炭素実行計画に基づく取り組み	○			-
(2) グリーン購入・調達	35	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○			11
	28	バリューチェーンにおける取り組み	○	○	○	-
(3) 環境負荷低減に資する製品・サービス等	34-35	低炭素実行計画に基づく取り組み	○			-
	35	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○			11
	39-41	資源循環	○	○	○	5-6
(4) 環境関連の新技术・研究開発	42-46	環境配慮型商品・技術	○	○	○	-
	27	環境会計	○	○		3-4
	33	鉄鋼業界の取り組み	○			-
(5) 環境に配慮した輸送	42-46	環境配慮型商品・技術	○	○	○	-
	31	バリューチェーンにおけるCO ₂ 排出量(Scope3)の算定	○	○	○	-
(6) 環境に配慮した資源・不動産開発/投資等	35	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○			11
	27	環境会計	○	○		3-4
(7) 環境に配慮した廃棄物処理/リサイクル	39-41	資源循環	○	○	○	5-6, 10, 13, 27-28

「事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組に関する状況」を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載					環境データ集 掲載ページ
	ページ	項目	JFEスチール	JFEエンジ ニアリング	JFE商事	
1. 資源・エネルギーの投入状況						
(1) 総エネルギー投入量及びその低減対策	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	31-32	製鉄プロセスにおける省エネルギーとCO ₂ 削減への取り組み	○			9-11
	35	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○			-
	36	CO ₂ 削減に向けた取り組み		○	○	23-24,29
(2) 総物質投入量及びその低減対策	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
(3) 水資源投入量及びその低減対策	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○		-
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	39	水資源の効率的利用(水リスクへの対応)	○	○		9-10,29
2. 資源等の循環的利用の状況(事業エリア内)						
	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○	○	-
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	39-41	資源循環	○	○	○	7-8,10,13, 27-28
3. 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況						
(1) 総製品生産量又は総商品販売量等	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8,9,22
(2) 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○	○	-
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	31-36	地球温暖化の防止	○	○	○	4,10-11, 23-24,29
(3) 総排水量及びその低減対策	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	39	水資源の効率的利用(水リスクへの対応)	○	○		9-10,13,24
	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○		-
(4) 大気汚染、生活環境に係る負荷量 及びその低減対策	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	37	大気への排出抑制	○	○		12,14
(5) 化学物質の排出量、移動量 及びその低減対策	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○	○	-
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
	37	水資源の汚染防止	○			13,24
(6) 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量 及びその低減対策	38	化学物質の管理・排出抑制	○	○		14-21, 24-26
	17-18	CSR重要課題に対するKPI	○	○	○	-
	29-30	マテリアルフロー	○	○		7-8
(7) 有害物質等の漏出量及びその防止対策	39-41	資源循環	○	○	○	5-6, 13, 27-28
	38	化学物質の管理・排出抑制	○	○		14-21, 24-26
4. 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況						
	7-8	JFEグループの事業と社会	○	○	○	-
	44-46	環境配慮型商品・技術	○	○	○	-
	47	環境に関する情報発信と交流	○	○	○	-

「環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況」を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載					環境データ集 掲載ページ
	ページ	項目	JFEスチール	JFEエンジ ニアリング	JFE商事	
1. 環境配慮経営の経済的側面に関する状況						
(1) 事業者における経済的側面の状況	27	環境会計	○	○		3-4
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
(2) 社会における経済的側面の状況	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
2. 環境配慮経営の社会的側面に関する状況						
	19-21	CSRマネジメント	○	○	○	-
	54-56	地域・社会の皆様とともに	○	○	○	-

その他の記載事項等						
項目	CSR報告書における記載					環境データ集 掲載ページ
	ページ	項目	JFEスチール	JFEエンジ ニアリング	JFE商事	
1. 後発事象等						
(1) 後発事象	-					-
(2) 臨時的事象	-					-
2. 環境情報の第三者審査等						
	66	独立第三者の保証書				30



JFE

JFEホールディングス株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号

<https://www.jfe-holdings.co.jp/>

【お問い合わせ先】

JFEホールディングス株式会社 企画部

TEL: 03-3597-4321 (大代表)

E-mail: kankyo@jfe-holdings.co.jp